

講義名	腫瘍医学特論	
講義開講時期	通年(前期開始) Whole Year	
基準単位数	1	
代表曜日		代表時限
コース等	48 生理科学コース	
授業を担当する教員	久場博司、近藤豊	
成績評価区分 Grading Scale	A, B, C, Dの4段階評価 Four-grade evaluation	
レベル Level	Level 3	
力量 Competence	専門力 Academic expertise	

担当教員	
氏名	
◎ 吉村 由美子	
近藤 豊	
久場 博司	

授業の概要	受講生は、様々な臓器で発生する悪性腫瘍とその治療に関する基礎知識と最先端の知見について学ぶ。講義内容は、がん研究に重要な生物学的知識や研究手法、がん診療法と治療法、がん発症のメカニズム、がんと免疫である。
到達目標	悪性腫瘍に関する基礎的、臨床的知識を得る。
成績評価方法	学生は2025年5月から2026年1月末までに開講される講義の中から8講義以上を受講する。その中から1～2講義を選び、その内容に関するレポート（A4用紙に2ページ程度、日本語または英語）を提出する。8講義以上の受講を前提とし、レポートに基づき成績を評価する。 提出されたレポート100 点満点を持って4段階評価する。Aは100-80点、Bは79-70点、Cは69-60点、Dは60点未満とし、60点以上を合格とする。
授業計画	名古屋大学大学院医学系研究科のスケジュールに従い、約20講義が随時実施される。 「2025年度特徴あるプログラム」のうち「次世代がん医療コース」「がん予防推進コース」「先進がん治療開発研究コース」「トランスレーショナルリサーチコース」の中から8講義を受講する。
実施場所	ZoomによるOnline配信、一部は名古屋大学鶴舞キャンパスでの現地開催
使用言語	英語または日本語
教科書・参考図書	特になし
他コース学生が履修する際の注意事項	生理科学コース以外のコースからの履修は認めない
講義に関する問い合わせ先	sokendai-adm@nips. ac. jp